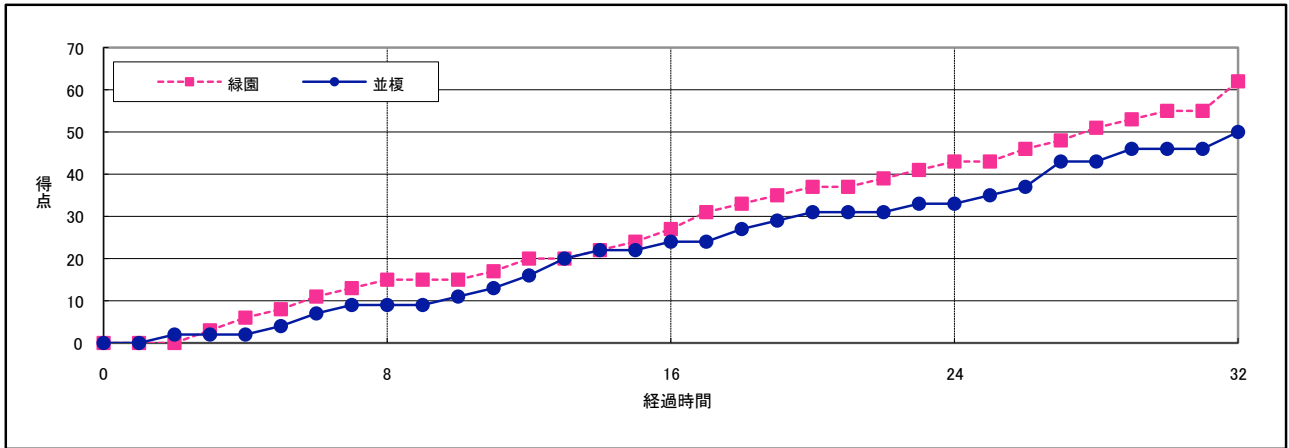


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 男子 Cコート第1試合 決勝トーナメント1回戦			
日時	8月21日(金)		9:30 ~	
会場	鹿児島アリーナ			
結果	緑園 北海道 62 ○	15 1st 9 12 2nd 15 16 3rd 9 19 4th 17 OT	50 ●	並榎 群馬
審判	主審 中村 浩仁	副審 与座 淳		



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

緑園								
No.	選手氏名	P1-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	熊沢誠也	×	12	1	4	1	0	
5	浦島祐太	×	5	0	2	1	1	
6	田中慶拓	×	6	2	0	0	4	
7	坂本昂平	×	7	1	2	0	3	
8	岡村慧弥	/	11	0	5	1	1	
9	増永皓一							
10	仁平拓海	×	21	0	9	3	2	
11	堀田竜治							
12	河原崎基							
13	石郷岡柁							
14	梅坪誠斗							
15	岡村昂慧							
16								
17								
18								
監	久朗津敏晃							
C	小笠原良祝							
合計			62	4	22	6	11	

並榎								
No.	選手氏名	P1-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4	樋口愛稀	×	19	1	6	4	4	
5	矢島拓明							
6	山本巧	×	7	0	3	1	3	
7	具志一成	×	21	3	6	0	2	
8	松岡宏明							
9	武井一馬	×	0	0	0	0	0	
10	高橋健太							
11	北村将寛							
12	中嶋鷹							
13	井坂尚樹							
14								
15								
16								
17	阪口貴史	×	3	1	0	0	3	
18								
監	相川賢一							
C	飯野智							
合計			50	5	15	5	12	

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

決勝トーナメント第1試合ベスト8をかけた試合。第1P、緑園はハーフマンツーマン、並榎は1-1-2-1ゾーンプレスから2-3ハーフゾーンで試合開始。並榎#7がスクリーンプレーからの得点を決め先制。緑園は#10にボールを集めてから#6の連続3Pシュートでリズムを作る。並榎は#4のドライブからの合わせや#7の1対1でリズムを作る。緑園が激しいディフェンスから流れを掴み緑園15-9並榎で終了。
 第2P、緑園は、速攻から展開を狙うが並榎が激しいディフェンスで流れを引き戻す。並榎#4#7が1対1を仕掛け、ファウルをもらい得点を重ねる。並榎の激しいゾーンプレスで得点を重ね、残り3分、緑園22-22並榎で並榎が追いつく。緑園も#8の速攻や#10オフェンスリバウンドで点数を重ね、緑園27-24並榎で前半終了。
 第3P、開始直後試合が動く。緑園#10のオフェンスリバウンド、#8の速攻で点数を重ねる。開始2分で、緑園35-27並榎で並榎タイムアウト。タイムアウト後、並榎#4を中心にドライブからの合わせで得点を重ね、流れを引き戻そうとする。緑園は、速攻からの展開とオフェンスリバウンドで点数を重ね、緑園43-33並榎で終了。
 第4P、並榎は、ハーフコートマンツーマンに切り替える。お互い激しいディフェンスから速攻を狙う。緑園は#7の3Pシュートや#10のゴール下シュートで得点を重ねる。並榎は#7のスクリーンプレーや3Pシュートで食らいつき、残り3分、緑園48-43並榎の展開。その後、緑園は激しいディフェンスから緑園#4の1対1等で、突き放しにかかる。並榎は激しいディフェンスで粘るが、緑園も落ち着いた展開を見せる。並榎はファウルゲームに持ち込むが緑園も慌てずフリースローを決めて、緑園62-50並榎で緑園がベスト8進出を決めた。